



0歳児を対象にした 見守りおむつ定期便事業

～誰もが安心して子育てできる
環境づくりを目指して～

 富田林市



SDGs 未来都市
富田林
ACT FOR 2030

こども
まんなが

自治体の紹介

背景・課題

事業の目的

事業内容

得られる成果等

企業様のメリット

自治体の紹介

- 名称：富田林市
- 面積：39.72km²
- 人口：107,466人（令和5年10月末時点）

大阪府東南部に位置する富田林市は、自然と歴史に恵まれた町。古くから町が開けたところで特に寺内町には歴史的に貴重な町並みが残されており、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。



富田林寺内町

背景・課題

- 全国的に少子化傾向が進むなかで、子ども・子育てに関する課題は複雑化・多様化しており、きめ細かなニーズ把握やケースに応じた支援が必要となっている。
- 近年の物価高騰等の社会状況を受け、子育て世帯の経済的負担が課題となっている。
- 本市においては、令和4年6月に発生した2歳児死亡事案を受け、健全な育成や虐待の未然防止等の観点から、子育て世帯へのきめ細かな支援は喫緊の課題となっている。



自治体の紹介

背景・課題

事業の目的

事業内容

得られる
成果等

企業様の
メリット

事業の目的

- おむつ等配付による経済的支援につなげながら、定期的なこどもの見守りによる早期支援に取り組むことで、誰もが安心して子育てできる環境づくりをめざす。

事業内容

- 1,500円（税抜）相当のおむつ等の子育て用品を、生後2か月から満1歳の誕生日まで毎月無償でお届け。
- 子育て経験のある「見守り配達員」が育児の不安や子育ての悩みなどがないか声をかけ、赤ちゃんと保護者の見守りを行う。
- 相談内容に応じて、市の子育てサービスや子育て関連施設、関係部署等を紹介し、保護者と市のつなぎを行う。

大阪いずみ市民生活協同組合に業務委託して実施

事業費（予算）

81,241,000円

（内訳）

令和5年度 9,291,000円

令和6年度 35,975,000円

令和7年度 35,975,000円

寄附目標額 9,000,000円

※令和5年度分として

全国でも実施例が少なく、大阪府内では初の取り組み！



自治体の紹介

背景・課題

事業の目的

事業内容

得られる
成果等

企業様の
メリット

得られる成果等

おむつ等配達による、赤ちゃんと保護者の定期的な**見守り**を行うことで



すべての子どもと子育て世帯をみんなで支える富田林版「こどもまんなか社会」を推進！

企業様のメリット

- ・本市の課題解決に向けた子育て世帯への支援に貢献
- ・法人関係税の軽減（最大9割）
- ・感謝状贈呈、広報誌や市公式ウェブサイトに企業名掲載
- ・出発式に参加いただきます（令和6年1月に予定）

詳しくはこちら！



(お問い合わせ先) 大阪府 富田林市 子育て福祉部 こども未来室 こども政策推進プロジェクトチーム
TEL:0721-25-1000 (内線291) Mail: kodomo@city.tondabayashi.lg.jp